

主な記事

- 4 大隊記事、教育大隊記事 (1 面)
高射隊記事、女性ネットワーク (2 面)
履修前教育、愛媛県防災訓練 (2 面)
着任部隊長紹介、隊員・家族紹介、 (3 面)
私の趣味 (3 面)
納涼祭、調理実習、カウンセリング (4 面)

いしづち

令和 7 年 (2025) 夏季号
陸上自衛隊松山駐屯地広報紙

発行 松山駐屯地協力会
印刷所 (有) 宮内企画



中部方面特科連隊長操砲練度点検



「連隊長要望事項：ワンチーム」

特 科

第 4 大隊は、8 月 1 日 (金) に着任された中部方面特科連隊長 奥村啓介 1 等陸佐による連隊統一操法の練度点検を 9 月 3 日 (水) に受けた。

本練度点検は、昨年度中部方面特科連隊が新編されたことにより、基本に立ち返り連隊で統一した基本操法を定めたものを大隊が所望の練度にあるか確認されたものである。

隊員は、日々砲班長の指揮のもと基本基礎の徹底を重視し、指揮に基づいた正確な動作を繰り返し訓練を積み上げて行った。残暑厳しい中、隊員たちは高い士気を維持し日頃の訓練成果を遺憾なく発揮し、連隊長は第 4 大隊が所望の練度にあることを確認した。

今後も、県民及び地域の皆様の安全・安心を守るべく日々精進する所存である。

(4 大隊最先任上級曹長 上岡准尉)



練度点検準備完了



奥村連隊長練度確認



厳格・適切な命令



迅速・確実な弾込め



入隊式



第 110 教育大隊

第 25 期一般陸曹候補生教育 (前期)

「誓い新たに国防の道へ」

第 110 教育大隊 (大隊長 廣瀬公洋 2 等陸佐) は、第 25 期一般陸曹候補生 (34 名) の入隊式を 8 月 30 日 (土)、松山駐屯地で実施した。真新しい制服に身を包んだ新隊員は、緊張した面持ちで申告・宣誓を実施、その決意を式場に響かせた。新隊員前期教育は 11 月下旬までの約 3 ヶ月にわたり行われ、陸上自衛官として必要な基本教練や戦闘訓練、組織として任務を遂行するために必要な規律ある行動を学び、11 月 28 日 (金) には全国各地の部隊に配属され松山を巣立っていく。



入隊式 (宣誓)



基本教練 (停止間)



体力検定 (持続走)



装脱面訓練



装脱面訓練



射撃予習 (伏撃ち)



第14高射
特科隊

令和7年度対空実射訓練(11式短距離地对空誘導弾)

全国規模で技量を競う、年1度の貴重な訓練



誘導弾の発射



誘導弾搭載



発射準備



命令下達

第14高射特科隊(隊長 岩月賢二二等陸佐)は、北海道静内対空射撃場で実施された令和7年度対空実射訓練(11式短距離地对空誘導弾)に参加した。

本訓練は11式短距離地对空誘導弾(11短SAM)および、93式近距離地对空誘導弾(近SAM)を保有する全国の高射特科部隊を対象に、陣地占領から対空射撃に至る一連の部隊の基本的行動及び隊員の基礎動作を演練する年に1度の貴重な訓練である。

訓練に参加した短SAM小隊は、小隊長(河内勇紀3等陸尉)を核心に、年度当初から段階的かつ計画的に練成して実射訓練に臨み、所望の成果を収めた。

小隊長は、「実際に実弾を発射できる貴重な機会であり、非常に有意義な訓練であった。しかし、結果としては満足できるものではなかったので引き続き練成を重ね、任務を完遂できる小隊を作っていきたい」と語り、初参加となった永易士長は「前日は、緊張と不安によりあまり眠れなく、当日は実射に対して心が高揚し1年間諸先輩方に教えて頂いた知識と技能を無駄なく発揮することができ、最初はミスばかりで、先輩方に迷惑を掛けてしまい、悩むこともありましたが、最後は発電機手として、任務達成に貢献する事が出来ました。」と語った。

第14高射特科隊は、引き続き部隊練成を実施し、更なる練度の向上を目指します。



中部方面特科連隊 第2回女性連携ネットワーク

風通しの良い職場へ女性隊員が声を発信



3大隊長と意見交換



各部隊意見交換



史跡研修



史跡研修

第4大隊は、中部方面特科連隊が実施する女性連携ネットワークに女性隊員を参加させ、各大隊および駐屯地女性自衛官会同において生活環境改善に資する意見を聴取、討議の結果を発表した。併せて意見交換を行い、服務指導上の課題を共有し、風通しの良い職場環境と心理的安全性の確保に努めている。また、史跡研修として鳥取砂丘を訪れ、各大隊の女性自衛官と交流を深めた。地域の風土を体感しつつ連携を強化する貴重な機会となった。



第148期陸曹候補生課程 履修前教育

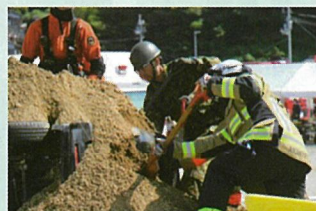
「陸曹への確かな一歩」



4大隊は、9月8日から19日までの間、第148期陸曹候補生課程入校予定者に対し履修前教育を実施した。陸曹任用前に実施される本教育は、統率力や指導法、基本戦技を修得し、陸曹として必要な資質を養うことを目的としている。参加した隊員は様々な課程に取り組み、心身を鍛え初級陸曹としての責任と自覚を学んだ。

令和7年度愛媛県防災総合訓練

「地域と共に防災力を確認」



令和7年9月7日、宇和島港ふ頭で県総合防災訓練が行われ、自衛隊、警察、消防および自治体等含む104の機関が参加した。大雨と南海トラフ地震による複合災害を想定し倒壊家屋からの救出救護や孤立地域支援を展開した。自衛隊は土砂災害現場での救助活動及び搬送訓練を展示し、連携強化と実践的対応力の向上を確認した。

緑でうるおいのある環境を創造する

株式会社 愛媛庭園

代表取締役 徳本 秀樹

〒791-0243 松山市平井町甲2262
TEL 089-975-0247

安心・安全な不動産取引

高市不動産管理株式会社

代表取締役 高市 和佳

〒791-0245 松山市南梅本町甲392-13
TEL 080-5663-1192

安心と公正な取引のお約束

株式会社 中央ハウジング

代表取締役 藤岡 真須雄

〒791-0242 松山市北梅本町779
TEL 089-970-0088

思いやりを大切に

恒和設備工業 株式会社

代表取締役 村上 和志

〒791-0242 松山市北梅本町637
TEL 089-975-3315

株式会社 渡部電工

代表取締役 渡部 順一

〒791-0245 松山市南梅本町866
TEL 089-975-0883

石のことなら何でも言うて!

有限会社 渡部石材

代表取締役 渡部 猛

〒791-0242 松山市北梅本町887-4
TEL 089-975-5581

「ごちゃまぜ福祉」で地域共生型社会を実現します。
社会福祉法人 松山紅梅会
高齢者総合福祉施設
梅本の里

理事長 大野 輝男
〒791-0242 松山市北梅本町1624-1
TEL 089-975-6985

日立チェーンストール

株式会社 アズマデンキ

代表取締役 東 陽一

〒791-0244 松山市水尾町958-2
平井店 TEL 089-976-1170
久万店 TEL 0892-21-1133

着任部隊長紹介



第323基地通信中隊
松山派遣隊長

2等陸尉
舟久保 宇告

令和7年8月1日付で基地通信派遣隊長を拝命しました舟久保2尉です。

出身は静岡県富士市、一般幹部候補生103期生として入隊しました。

基地通信隊には器材の更新等に伴い新しくシステムやIT関連の装置が導入されます。それらの器材は日々進歩を遂げており、高度化する分見えない部分の設定が複雑化しております。そのため新技術・器材に対応できるように、派遣隊長要望事項を「前進」に設定し、派遣隊一同常日頃から技術を磨いております。

国民の皆様のため、そして愛媛県の皆様のために任務達成できるよう基地通信派遣隊一同努めてまいります。



第14高射特科隊長

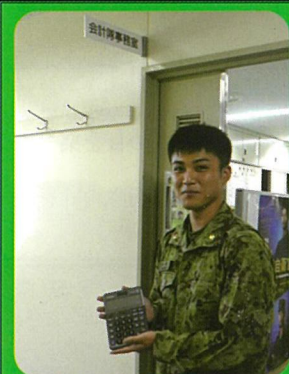
2等陸佐
岩月 賢二

令和7年8月1日付で第14高射特科隊長に着任した岩月2佐です。

現在、我が国が戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面し、南海トラフ巨大地震等の大規模震災が予期される中、我が国の防衛や災害対応において重要な役割を担う第14旅団、その隷下部隊である第14高射特科隊の指揮を担うことの重責に身が引き締まる思いです。

我々自衛官は、国の防衛や災害対応等を仕事として報酬を得ているプロです。このため私は、第14高射特科隊がいかなる状況においても結果を出すことができるよう隊務運営に励む所存です。部外の皆様におかれましては温かく見守っていただければ幸いです。

今後ともよろしくお願いします。



会計隊

第358会計隊
陸士長 神垣 光汰

隊員紹介

777

こんにちは。会計隊 神垣光汰です。突然ですが令和7年7月7日、777揃いのラッキーデーに大型自動車免許を取得しました！

私は普通免許も原付免許も持たずに、一気に大型自動車免許をゲットしたので変な癖もなく自分では上手く運転できていると思います。

今はまだ車を持っていませんが、ドライブを趣味にして私の出身広島県尾道市までしまなみ街道をマイカーで散策し、風景やおいしい食べ物を楽しみたいです。それから同期の宮谷君！今度一緒に美味しい牡蠣を食べに行きましょう♡



私の趣味

中特連第4大隊第10中隊
3等陸曹 村上 すずね

私の趣味はバイクツーリングです。週末には愛車でツーリングに出かけ、自然の中を走ることのできるフレッシュしています。エンジンの音や風を切る感覚がたまらなく、車とは違った自由さがあります。また、目的地に着くまでの道のりも楽しみの一つで、季節ごとに代わる景色やその土地ならではの風景に出会えるのが魅力です。

今後も安全第一で、愛車との思い出を増やしていきます。



私の家族紹介

中特連第4大隊10中隊
3等陸曹 金子 昇悟



私の家族は、妻、長女、次女そして現在3人目の子供を授かっています。長女が4歳で次女は2歳ということもあり、とても元気で手がつけれません。しかし、いつも笑顔いっぱいな娘たちを見て、力をもらい仕事に励んでいます。これから家族が増え、責任も大きくなりますが、妻と力を合わせて家族を支え、育児も仕事も両立して頑張っていきたいです。

最後に、演習等で不在にしている時に娘たちの事を見てくれる妻にとっても感謝しています。



山林開発専門の測量設計
有限会社 光測量設計事務所

代表取締役 村上 考

〒790-0011 松山市千舟町7丁目11-1
TEL 089-933-7288

地域に寄り添い共に歩む
有限会社 平岡建工

代表取締役 平岡 政幸

〒791-0242 松山市北梅本町甲3069-2
TEL/FAX 089-976-3245

神野電気 株式会社

代表取締役 池田 順一

〒791-1101 松山市久米窪田町165-2
TEL 089-975-7331

自然に優しい都市環境・住環境創り
株式会社 親和技術コンサルタント

代表取締役社長 武智 秀樹

〒791-1101 松山市久米窪田町870-5
TEL 089-975-4851

有限会社 近藤会館

代表取締役 近藤 幸夫

〒798-3301 宇和島市津島町岩松1269-1
TEL 0895-49-5085

幼保連携型認定こども園
北梅本幼稚園

園長 森貞 淳

〒791-0242 松山市北梅本町2258
TEL 089-975-1520

お客様の声を大切に 快適住居のご提案
有限会社 山根建設

代表取締役 山根 健治

〒791-0216 東温市野田3丁目5-1
TEL 089-990-7070

地域の情報発信基地
有限会社 愛媛新聞エリアサービス平井

代表取締役 家安 一也

〒791-0244 松山市水泥町871-1
TEL 089-975-3435

陸上自衛隊松山駐屯地



ありがとう70周年。これからも地域とともに！



懇親会(司令挨拶)



花火(隊舎屋上)



花火(演習場)

地域の絆を映す夏の花火

令和7年度松山駐屯地納涼祭は9月8日(土)県内から多くの協力を得て開催された。

天候不良により予定していた催し物は中止となったが、松山駐屯地および駐屯地協力会共催の懇親会と、協力企業・団体等多数の皆様によるご協力で打ち上げ花火が実施された。

懇親会場には愛媛県議会議員や東温市副市長をはじめ、各協力団体や地域自治体関係者も出席し、日頃の感謝や地域との連携について意見を交わす場となった。

午後8時20分からは予定通り花火が打ち上げられた。色鮮やかな花火が次々と夜空を染め、参加者や地域住民の目を楽しませた。

花火は地域と自衛隊の絆を象徴する光景となった。

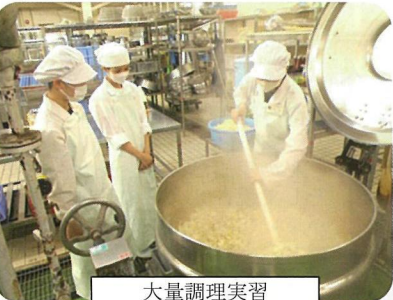
糧食班調理実習支援

業務隊
糧食班

カウンセリングコラム

「心のケア」

業務隊
衛生科



大量調理実習



倉庫管理



配食実習



展示室見学

業務隊は、東雲短期大学生による調理実習を支援した。管理栄養士を目指す学生は調理・配食・衛生管理・栄養管理など様々な場面を想定し大量調理の幅広さを学んだ。また、施設見学・戦車見学及び展示室見学などの研修も行い、駐屯地への理解促進と信頼感の醸成が図れた。

「アリガトウとゴメンナサイ」

臨床心理士
谷本 技官



「アリガトウとゴメンナサイが言えれば何とかなる」という話はよく聞きますが、「アリガトウとゴメンナサイと言えれば何でも許されると思っている人がいる」と憤っている人にも出会います。どんな言葉でも「思っていないけど～」という気持ちが心のどこかにあると、相手にはそれが透けて見えています。アリガトウとゴメンナサイは人間関係を円滑にする言葉ではありますが、何でもうまくいく魔法の言葉ではありません。お気をつけて。

陸上自衛隊松山駐屯地公式X



随時更新中！

登録をお願いします！



子どもの一時預かり所



弾込めをする隊員



LAMを装備した匍匐

自衛隊の \ 体力の心配はいりません /

ソレ、誤解ですから！

Youtube公式チャンネル「自衛官募集チャンネル」



紹介 いいね 数

令和7年度 7月～9月

第1位371件 緊急登庁訓練
第2位360件 中隊等連携訓練
第3位312件 初級陸曹履修前